



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 新東工業株式会社
 コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 (氏名) 永井 淳
 (氏名) 谷口 八東
 TEL 052-582-9211

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	18,784	△23.8	△280	—	66	△94.8	△59	—
2020年3月期第1四半期	24,640	1.8	927	10.2	1,287	18.5	763	38.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △618百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 565百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△1.12	—
2020年3月期第1四半期	14.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	153,249	98,179	60.8	1,749.32
2020年3月期	156,461	99,849	60.2	1,770.62

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 93,122百万円 2020年3月期 94,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,000	△24.8	△1,300	—	△1,000	—	△1,100	—	△20.66
通期	83,000	△19.2	△1,300	—	△800	—	△1,000	—	△18.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	54,580,928 株	2020年3月期	54,580,928 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,347,453 株	2020年3月期	1,347,453 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	53,233,475 株	2020年3月期1Q	53,235,624 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、実際の業績等は、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）の世界的な感染拡大による経済活動の停滞により、先行き不透明な状況が続いてきました。海外では、米国経済の感染症の影響に加え、世界的に企業活動ができない状態が続き、減速感が顕著となりました。中国経済は感染症の早期の封じ込め策が功を奏し、経済活動が再開されたため、現在では製造業を中心に景気は徐々に回復傾向にあります。国内におきましては、本年4月に緊急事態宣言が発令され、企業への休業要請や外出自粛等で経済活動が制限され、消費が大きく落ち込み景気が急速に悪化しました。宣言解除後の現在でも、感染拡大防止策を講じた上で、社会経済活動を再開しましたが、企業の営業活動が十分にできない状態が続いております。

当社グループの事業環境につきましては、海外では、感染症による外出禁止やロックダウンによる経済活動の停止で、内外需の減少や企業活動が停滞したため設備投資も停滞しました。国内におきましても、企業活動に一定の回復は見えるものの、感染症収束の見通しが立たないため、自動車関連をはじめとして企業の設備投資への慎重姿勢から、先行きが極めて不透明な状況であります。

こうした情勢下、受注高は対前年同四半期比3,452百万円減少の19,306百万円（対前年同四半期比15.2%減）、売上高は同5,855百万円減少の18,784百万円（同23.8%減）、受注残高は同3,585百万円減少の35,190百万円（同9.2%減）となりました。

収益につきましては、営業損益は売上高の大幅な落ち込みにより同1,208百万円減少の280百万円の損失（前年同四半期は927百万円の利益）、経常損益は同1,220百万円減少したものの66百万円の利益（対前年同四半期比94.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純損益は同822百万円減少の59百万円の損失（前年同四半期は763百万円の利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[表面処理分野]

売上高は、同3,428百万円減少の7,586百万円（同31.1%減）となりました。感染症の影響による設備投資の停滞、設備稼働率の低下を受けて表面処理装置及び部品・消耗品の売上が大幅に減少しました。営業利益は、減収要因により同546百万円減少の250百万円（同68.6%減）となりました。

なお、受注高は同2,025百万円減少の8,466百万円（同19.3%減）、受注残高は同32百万円増加の6,619百万円（同0.5%増）となりました。

[鋳造分野]

売上高は、同1,708百万円減少の6,283百万円（同21.4%減）となりました。設備投資の停滞を受け中国向け造型装置等が大幅に減少したため、売上が低調に推移しました。営業損益は、減収要因が響き同411百万円減少の292百万円の損失（前年同四半期は119百万円の利益）となりました。

なお、当セグメントの受注高は同1,412百万円減少の5,344百万円（同20.9%減）、受注残高は同2,254百万円減少の14,157百万円（同13.7%減）となりました。

[環境分野]

売上高は、同222百万円増加の2,762百万円（同8.8%増）となりました。大型集塵機等の売上が堅調に推移し、営業利益は、増収により同16百万円増加の255百万円（同6.8%増）となりました。

なお、受注高は同205百万円減少の2,312百万円（同8.2%減）、受注残高は同351百万円増加の4,416百万円（同8.7%増）となりました。

[搬送分野]

売上高は、同146百万円減少の1,213百万円（同10.8%減）となりました。通販需要の増大に伴い物流業界向けコンベアは堅調に推移したものの、自動車業界向けシザーリフトやコンベアが減少しました。営業利益は、減収要因により同22百万円減少の59百万円（同26.9%減）となりました。

なお、受注高は同350百万円増加の1,888百万円（同22.8%増）、受注残高は同822百万円増加の2,562百万円（同47.3%増）となりました。

[特機分野]

売上高は、車載用の二次電池製造工程向けの精密プレス機、パワー半導体向け検査装置などの不振が大きく、同786百万円減少の1,135百万円（同40.9%減）となりました。営業損益は、売上減少の影響により、同310百万円減少の284百万円の損失（前年同四半期は26百万円の利益）となりました。

なお、受注高は同142百万円減少の1,272百万円（同10.0%減）、受注残高は同2,535百万円減少の7,434百万円（同25.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,212百万円減少し、153,249百万円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,541百万円減少し、55,070百万円となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,670百万円減少し、98,179百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年5月12日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,079	31,652
受取手形及び売掛金	33,984	30,259
有価証券	10,985	11,174
製品	4,013	3,589
仕掛品	9,295	10,530
原材料及び貯蔵品	4,425	4,344
その他	1,719	2,204
貸倒引当金	△268	△231
流動資産合計	96,235	93,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,028	12,600
機械装置及び運搬具（純額）	5,774	5,548
その他（純額）	9,159	9,125
有形固定資産合計	27,962	27,274
無形固定資産		
のれん	1,369	1,164
その他	2,877	2,649
無形固定資産合計	4,247	3,813
投資その他の資産		
投資有価証券	25,369	25,541
その他	2,691	3,141
貸倒引当金	△45	△44
投資その他の資産合計	28,016	28,638
固定資産合計	60,226	59,726
資産合計	156,461	153,249

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,642	12,596
短期借入金	5,277	5,321
未払法人税等	676	187
賞与引当金	1,790	804
役員賞与引当金	93	12
製品保証引当金	394	362
受注損失引当金	93	92
その他	13,290	15,159
流動負債合計	36,258	34,536
固定負債		
長期借入金	14,316	14,263
役員退職慰労引当金	392	377
環境安全対策引当金	38	-
退職給付に係る負債	956	943
資産除去債務	83	18
その他	4,566	4,930
固定負債合計	20,353	20,533
負債合計	56,611	55,070
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,278	6,278
利益剰余金	78,693	77,992
自己株式	△1,485	△1,485
株主資本合計	89,238	88,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,553	7,493
為替換算調整勘定	△1,204	△2,583
退職給付に係る調整累計額	△330	△326
その他の包括利益累計額合計	5,017	4,584
非支配株主持分	5,593	5,056
純資産合計	99,849	98,179
負債純資産合計	156,461	153,249

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	24,640	18,784
売上原価	17,256	13,229
売上総利益	7,384	5,555
販売費及び一般管理費	6,456	5,836
営業利益又は営業損失(△)	927	△280
営業外収益		
受取利息	47	62
受取配当金	299	297
持分法による投資利益	36	98
その他	75	161
営業外収益合計	458	620
営業外費用		
支払利息	24	37
為替差損	19	214
その他	54	20
営業外費用合計	99	273
経常利益	1,287	66
特別利益		
固定資産売却益	4	54
投資有価証券売却益	15	-
負ののれん発生益	136	-
特別利益合計	157	54
特別損失		
固定資産売却損	-	6
固定資産廃却損	0	9
段階取得に係る差損	45	-
特別損失合計	45	15
税金等調整前四半期純利益	1,398	105
法人税、住民税及び事業税	136	105
法人税等調整額	447	34
法人税等合計	583	139
四半期純利益又は四半期純損失(△)	814	△34
非支配株主に帰属する四半期純利益	51	25
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	763	△59

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	814	△34
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△341	944
為替換算調整勘定	79	△1,343
退職給付に係る調整額	△18	4
持分法適用会社に対する持分相当額	30	△190
その他の包括利益合計	△249	△584
四半期包括利益	565	△618
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	468	△493
非支配株主に係る四半期包括利益	97	△125

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処 理分野	鋳造 分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	11,014	7,851	2,483	1,352	1,902	24,604	36	24,640	-	24,640
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	140	56	8	19	224	569	794	△794	-
計	11,015	7,992	2,539	1,360	1,921	24,829	605	25,434	△794	24,640
セグメント利益	796	119	239	81	26	1,263	4	1,268	△340	927

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△340百万円には、セグメント間取引消去40百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△380百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処 理分野	鋳造 分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	7,586	6,137	2,709	1,208	1,122	18,764	20	18,784	-	18,784
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	146	53	5	13	218	358	576	△576	-
計	7,586	6,283	2,762	1,213	1,135	18,982	379	19,361	△576	18,784
セグメント利益 又は損失(△)	250	△292	255	59	△284	△11	12	1	△282	△280

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△282百万円には、セグメント間取引消去35百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△317百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

関連情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
14,545	2,620	2,622	2,106	1,496	1,248	24,640

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾・インド

(2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ

(3) ヨーロッパ……………ドイツ・フランス

(4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
11,061	1,558	1,754	2,393	1,249	767	18,784

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………アセアン諸国・台湾・韓国・インド

(2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ

(3) ヨーロッパ……………ドイツ・フランス

(4) 南アメリカ……………ブラジル